

6月29日(土)、南小の校内音楽会がありました。



全校生徒による、学年別の音楽会がありました。700名を超える来賓、保護者を前にみんな一生懸命、合唱や演奏をしてくれました。とっても楽しいすばらしい音楽会でした！

南小のみなさん、歌や演奏が聞けてとても良かったです。

所沢松が丘自治会 会長 加藤芳夫

コメント

4.その他：近隣町内会との交流 『久米中町茶のみ会』を訪問

投稿者：totoro2 投稿日時：2013/06/11 (355 ヒット)

6月9日(日)、近隣の町内会である久米中町町内会で初めて開催された『久米中町茶のみ会』に2名で飛び入り参加しました。



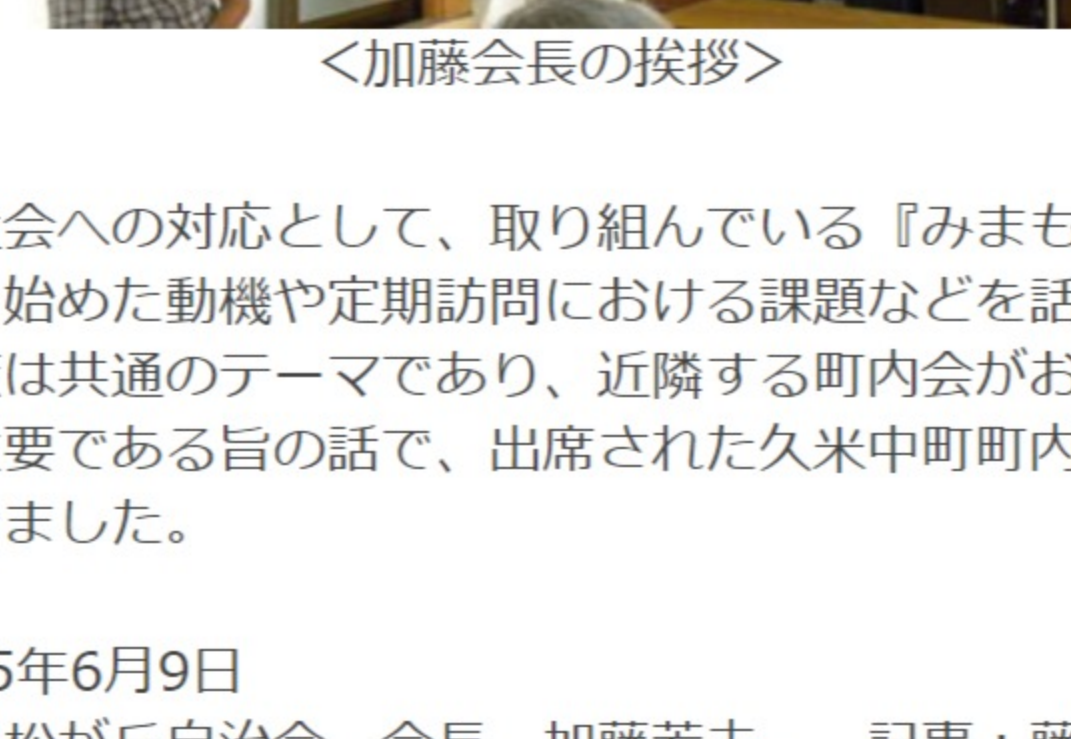
＜久米中町茶のみ会＞

会場は久米中町の公民館、町内会長はじめ約30名の皆さんが集まり、初めての『茶のみ会』とは思われないほどなごやかな雰囲気でした。“サツキの盆栽”が季節の気品ある会場を、とっても柔らかいムードで盛り上げてくれていました。そのサツキは、町内会の針ヶ谷さんが育てたもので、盆栽作りの苦心と喜びを解説されていました。



＜サツキの盆栽＞

その後、久米中町の松田会長から、**加藤会長、藤原前会長**の紹介があり、加藤会長からは『カフエテラス松が丘』の生い立ちから高い評価となった現状や今後の課題などをお話しされました。こうした『地域に密着した茶のみ会』が、これからの街づくりには最も大事なことで、身近な皆さんが参加して出来ることから一歩づつ、焦らずに進めることが大切である旨体験談をお話しされました。



＜加藤会長の挨拶＞

また、松が丘の高齢化社会への対応として、取り組んでいる『みまもりボランティア』についても、藤原(副代表)から、始めた動機や定期訪問における課題などを話しました。どちらの町内会でも、これから高齢者対策は共通のテーマであり、近隣する町内会がお互いに情報交換するごうした『茶のみ会』の開催が重要である旨の話で、出席された久米中町町内会の皆さんから笑顔で納得のサインを頂き帰路に就きました。

平成25年6月9日
所沢松が丘自治会 会長 加藤芳夫、 記事：藤原敏郎

コメント

4.その他：平成25年度松が丘クラブ総会

投稿者：totoro2 投稿日時：2013/05/25 (424 ヒット)

平成25年5月17日(金) 正午から松が丘中央会館で松が丘クラブの平成25年度総会が開催され、65名の会員が出席しました。総会は2部構成で、第1部は「総会と祝宴」、第2部は「歌と踊りと演芸」でした。初めての試みとして、第2部に所沢のアマチュア落語家による寄席が設けられました。佐藤裕能・松が丘クラブ会長の挨拶、来賓として出席された加藤芳夫・所沢松が丘自治会会長の祝辞の後、総会の議案審議に入りました。

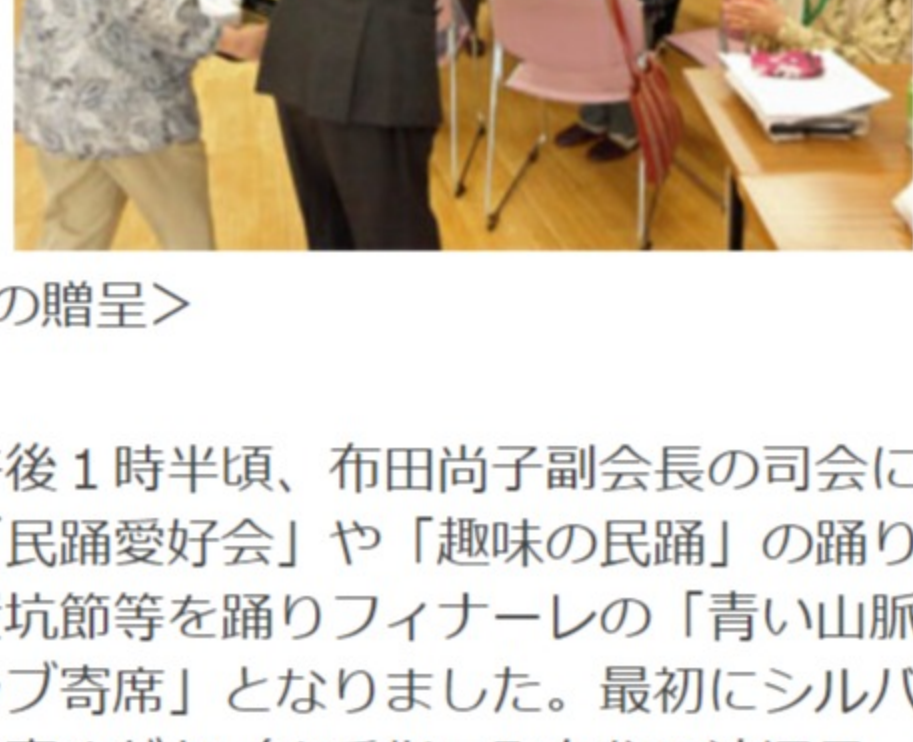
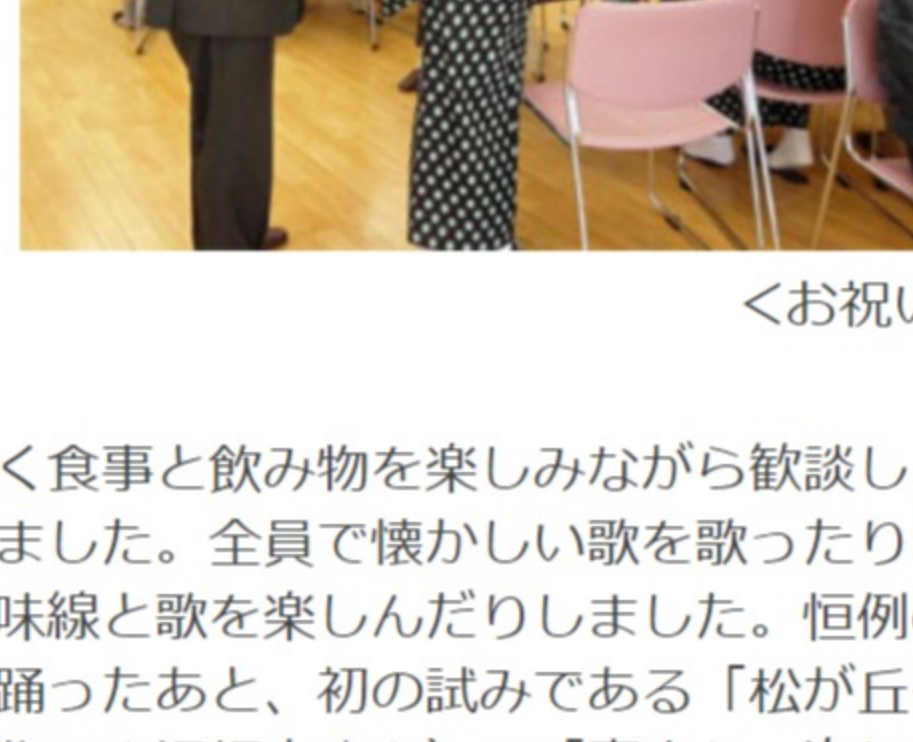


＜佐藤裕能・松が丘クラブ会長の挨拶＞

第1号議案(事業報告・決算報告・監査報告)の平成24年度事業報告では、「七夕祭り」、「お月見の会」等の年間定例行事のほか、東京スカイツリー見学会や吉見百穴へのバスツアーを実施した旨、佐藤会長より報告されました。平成24年度決算報告では、予算に計上していなかった所沢市長生クラブ連合会の50周年記念行事に関連する支出があったため、当該年度の収支差はマイナスになったが、前年度からの繰越金があるので、全体としてはプラスとなり、次期繰越金もそれなりに計上できたと、森川純一・会計担当委員より報告がありました。引き続き、谷淵誠一・監事が事業報告、決算報告は適正になされた旨の監査結果を報告しました。以上3件の報告(第1号議案)は拍手多数で承認されました。

第2号議案(事業計画案・予算案)の平成25年度事業計画案は佐藤会長より提案されました。定例事業の他に、グランドゴルフ等の屋外活動、カラオケ等の声を出す活動、麻雀等頭脳を使う活動、俳句会などの文芸活動にも力を入れるとのことでした。平成25年度予算案については、品川禪・副会長が説明されました。第2号議案も拍手をもって承認されました。

第3号議案(役員改選)では、2名の新しい常任委員が承認されたほか、5名の常任委員の管掌変更が承認されました。平成25年度の役員は、会長1名、副会長3名、常任委員13名、監事1名、合計18名となりました。2丁目の柏崎悦子さんが新入会員として紹介されたあと、小島常任委員からはグランドゴルフへの参加呼びかけがあり、品川副会長からは「みまもりボランティア」の取り組みについての協力要請があって総会は終了しました。このあと2月～5月生まれの会員22名にお祝い品が贈呈され、引き続き小島常任委員の音頭で乾杯をして祝宴に移りました。



＜お祝い品の贈呈＞

しばらく食事と飲み物を楽しみながら歓談し、午後1時半頃、布田尚子副会長の司会により第2部に入りました。趣味的に歌を歌ったり、「民謡愛好会」や「趣味の民謡」の踊りや「笙声会」の三味線と歌を楽しんだりしました。恒例の炭坑節等を踊りフィナーレの「青い山脈」を全員で歌って踊ったあと、初の試みである「松が丘クラブ寄席」となりました。最初にシルバー亭遊楽(中富在住の小沢輝夫さん)、次に水々々(寿町在住の小泉元三さん)の渡辺昌一郎さんの「猫と金魚」、トリは90歳の夕立家ごころ(寿町在住の景面もりましたが、アマチュアとは言えなかなかの出来栄でした。松が丘にもアマチュア落語家があります。松丘亭遊楽「師匠」(1丁目の岡田 充さん)で、品川副会長と一緒に今回の寄席を手配してくださいました。

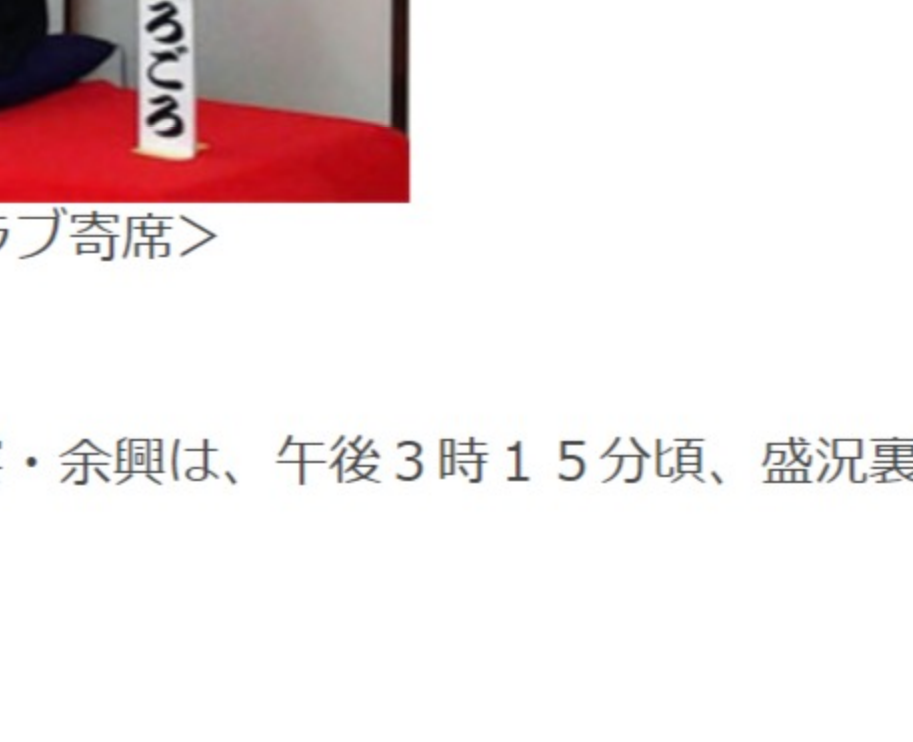
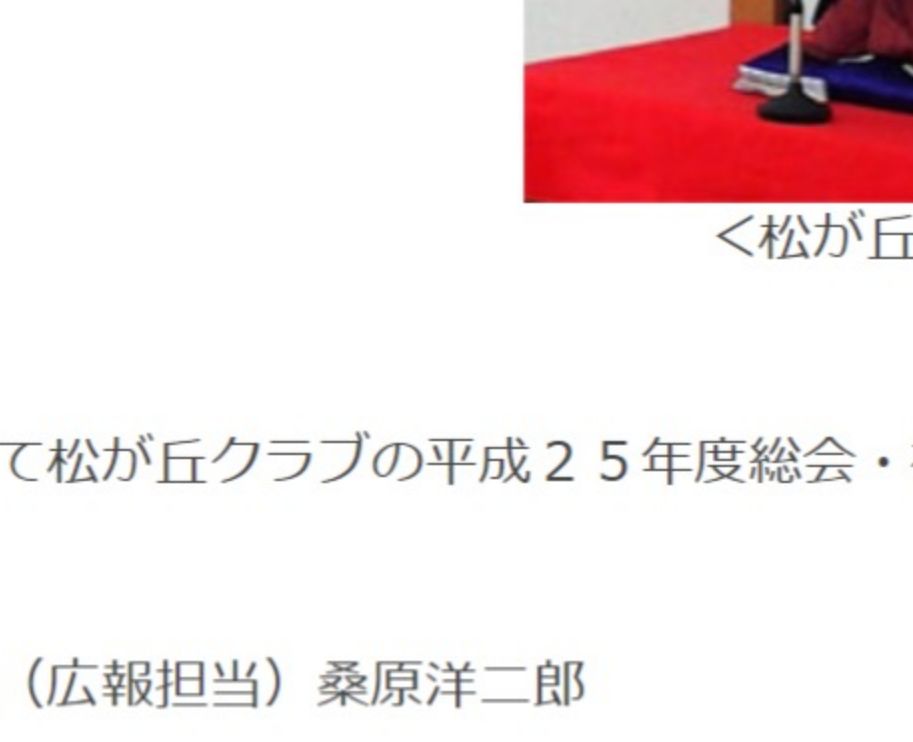


＜「民謡愛好会」や「趣味の民謡」の踊り＞



＜「笙声会」の三味線と歌＞

＜有志の皆さんの合唱＞



＜松が丘クラブ寄席＞

かくして松が丘クラブの平成25年度総会・祝宴・余興は、午後3時15分頃、盛況裏に終了しました。

常任委員(広報担当) 桑原洋二郎

コメント

4.その他：荒幡在住の消防協会の会長 澤田勝己さんが瑞宝単光章を受章

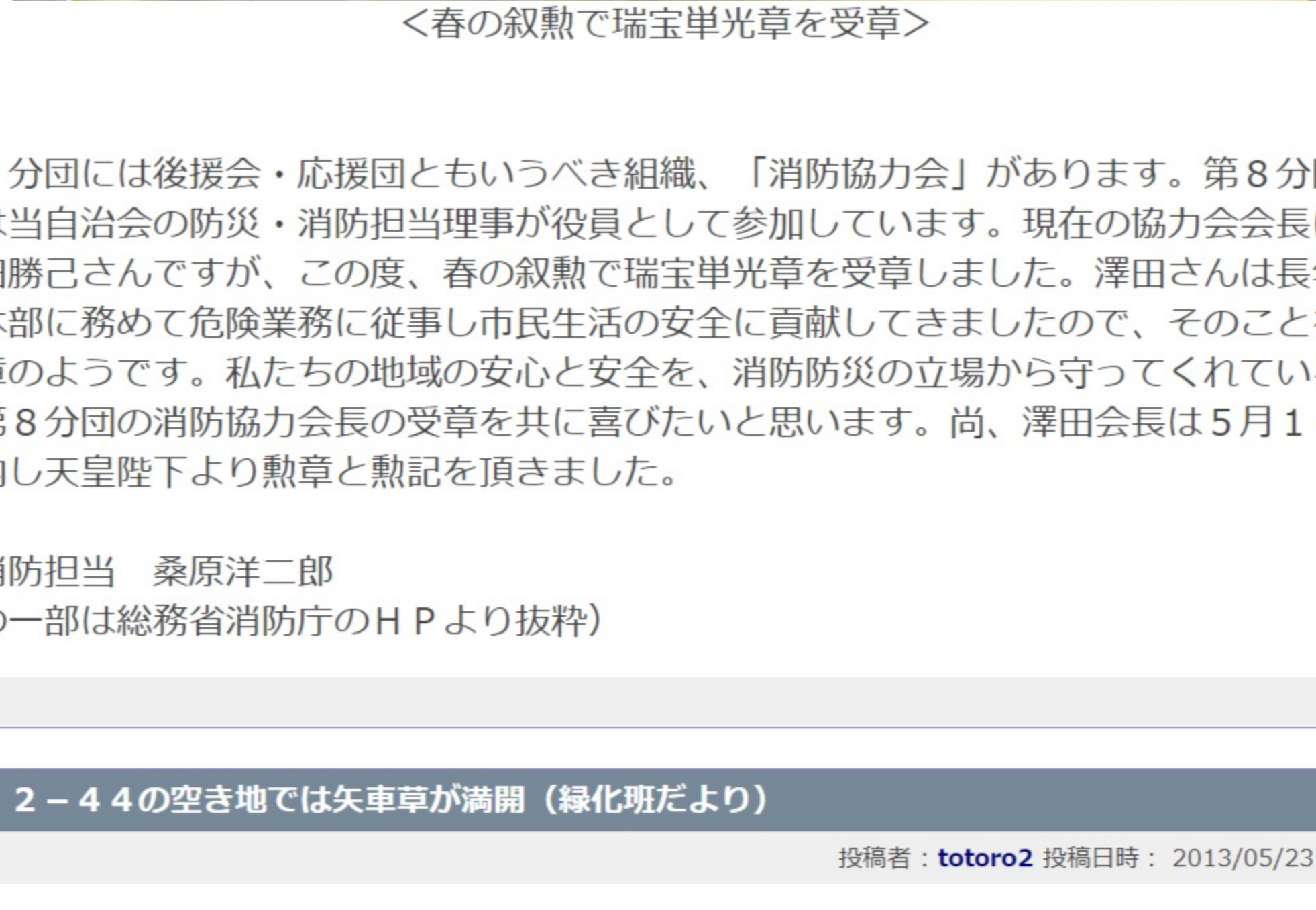
投稿者：totoro2 投稿日時：2013/05/24 (386 ヒット)

皆さんは消防団をご存知ですか。消防団は、消防本部や消防署と同様、消防組織法に基づき、それぞれ市町村の設置される消防機関で、住民の安心と安全における消防の要諦を担い、平時・非常時を問わずその地域に密着し、住民の安心と安全を守るという重要な役割を担っています。また、非常時の消防職員が勤務する消防署とは異なり、団員は自営業を営んでいたり会社などに務めていたりします。火災や大規模災害発生時に自宅や職場から現場へ駆けつけ、その地域での経験を活かした消火活動・救助活動を行う、非常勤特別職の地方公務員という位置づけです。

所沢市の消防団は、本部のほかに10の分団がありそれぞれ担当地域の消防防災活動を行っています。松が丘は、吾妻地区を守備範囲とする第8分団(話所：十人坂下)の管轄下にあり、松が丘の総合消防団に団員を派遣して訓練が協力してくれるという団員が駆けつけてくれた活動に活躍しています。2006年3月に1丁目で火災が発生した時にも団員が駆けつけてくれました。今では松が丘にも、1名ですが、団員として活躍している人がいます(1丁目の宮寺さん)。



＜荒幡在住の消防協会会長 澤田勝己さん＞



＜春の叙勲で瑞宝単光章を受章＞

通常、分団には後援会・応援団ともいえる組織、「消防協力会」があります。第8分団消防協力会には当自治会の防災・消防担当理事が役員として参加しています。現在の協会会長は荒幡在住の澤田勝己さんですが、この度、春の叙勲で瑞宝単光章を受章しています。澤田さんは会長を務めた受章のようです。私たちの地域の安心と安全を、消防防災の立場から守ってくれている所沢市消防団第8分団の消防協会会長の受章を共に喜びたいと思います。尚、澤田会長は5月14日、皇居に参内し天皇陛下より勲章と勲記を頂きました。

防災・消防担当 桑原洋二郎

(記述の一部は総務省消防庁のHPより抜粋)

コメント

4.その他：2-44の空き地では矢車草が満開(緑化班だより)

投稿者：totoro2 投稿日時：2013/05/23 (417 ヒット)

環境クリーンパトロール緑化班では、5月の定例活動の12日が雨でできなかったのですが、その後に少し手入れをしました。今、**矢車草**がとてもきれいに咲いています。バラはあちこちで見られますが矢車草はなかなか見られません。どうぞ散歩がてらにお寄りください。



＜2-44の空き地では矢車草が満開＞

環境クリーンパトロール緑化班 代表 木元茂生

コメント